主要事業　１０

**公私連携事業**

**【一部知事重点事業】**

**【事業目的】**

　　　公立・私立学校間の交流や情報共有を進めるなど、公私の連携・協力の一層の強化・充実を図ることにより、大阪の教育力の更なる向上をめざす。

**【事業内容】**

○　公私連携メニューの主な事業

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業名 | 事業概要 | 連携実施年度 |
| 骨太の英語力養成事業費 | TOEFL iBTオンライン練習テストを府立・私立高校等で実施する。 | H26～ |
| 英語教育推進事業費 | 意欲ある生徒に対する「聞く・話す」能力の鍛錬支援を行い、府立・私立高校生の英語力向上をめざす。 | H26～ |
| 支援教育地域支援整備事業費 | 府立支援学校のリーディングスタッフを活用した相談等を私立学校にも拡大する。 | H29～ |
| 教育総合相談事業費 | 面接相談や高等学校適応指導教室の対象を私立学校の生徒・保護者にも拡大する。 | H29～ |
| 被害者救済システム運用事業費 | いじめ等事案の解決を図るための第三者性を活かした相談窓口である「被害者救済システム」の対象を私立学校にも拡大する。 | H29～ |
| 教職員研修費 | 英語や生徒指導、管理職養成等に係る研修を私立学校にも拡充する。 | H29～（拡充） |
| 幼児教育推進体制構築事業費 | 幼児教育センター設立準備室（仮称）を設置し、幼児教育の推進体制を構築するための調査研究を行う。 | H28～ |
| 職業教育推進事業費 | 専門学校のノウハウを活用し、職業教育テキストを作成して授業等で使用することにより、府立・私立高校生の職業観の育成を図る。 | H29 |

○　その他、各種フォーラム等への私学関係者の参画、公立学校と私立学校の相互の授業見学、専門学校による府立高校生の受け入れ等を実施。